



「小さな努力の積み重ねが大きな工賃向上へ！」

皆さんいかがお過ごしでしょうか。新型コロナウイルス感染拡大により、各事業所では販売会はおろか受託作業もままならない状況が続いていると思います。立春が過ぎましたが、今年は会津も雪が多く連日寒い日が続き、春には程遠い今日この頃です。



振興会の年間行事の「アンテナショップ福祉の店郡山」も、2月にイトーヨーカ堂様での開催予定でしたが、今年は中止となってしまいました。また、昨年春から開催予定でした各企業様の対面販売も、5月連休以降は部外者の出入りが禁止となり販売会が全く出来ない状況になってしまいました。このような中で「コロナ禍の中で何か出来る事はないか？」と思いついたのが予約注文の販売でした。主に「焼き菓子」を扱っている事業所をお願いしました。事業所独自のチラシ（申込書）を作成し、県中・会津圏域の各企業様に予約注文のお願いをいたしました。夏頃から徐々にではありますが注文が入り、秋以降定期的に注文をいただける企業様も増えました。「美味しいクッキーですね！」とのお声掛けをいただき「詰合せ商品」の注文をお願いされた企業様もあります。企業様とのつながりをと始めた取り組みですが、小さな事の積み重ねが大きなうねりに繋がっていきます。コロナ渦の中だから出来ないのではなく、この時期だからこそ何か出来る事はないだろうか、物事にポジティブに取り組むことが大事だと実感しました。対面販売が再開出来るまでは続けていきたいと思っています。

何事も目的を決めたらまず行動して見る事が大事なのかもしれませんね！

「いわきアリオス委託販売で求められる商品とは」



いわきアリオス様のギャラリーでは、施設製品の委託販売が行われています。各事業所からは思い々の手工芸品を出品しており、会津圏域からも4事業所が出品しています。中でもプリムローズ様の柿渋でリメイクした「ラーメンバック」や「ワイヤーポーチ」が売れ筋商品となっています。革のように見えてオシャレ、柿渋の塗目に味があり珍しく面白い。ポーチ類では、布の選び方

やデザインがオシャレなどお客様の反応は上々です。

アンテナショップや各種販売会にも出店して来ましたが、今迄に無いお客様の反応には驚きました。また、若い方から年配の方まで年齢に左右されない商品が販売に繋がっている様です。物があふれている現在、求められる施設製品は、いかにお客様のニーズに合った商品、各地域や事業所の特徴を活かした「一品」が要求される時代になってくると思います。



(担当：県中・会津圏域 増井 義博)

《事務局から》

コロナ禍の中でネットによる注文が伸びており、当会においても次年度以降ネット通販を強化することとし、Eコマースの講習会を開催することとしました。通知文等については、2月18日付けのメールで送信してしますので、ご覧ください。申し込み期限は3月12日（金）までとなっております。多くの施設の方々の参加をお待ちしております。